

2019 MEIJI YASUDA
J2 LEAGUE SEC.15
2019.05.26 SUN

VS

大宮アルディージャ



チカラをひとつに。
- TEAM AS ONE -



今期の行方を左右する重要な一戦! 暑い日立台で熱いゴラッソを!

上 位との直接対決になった前節の水戸ホーリーホック戦は0-0の引き分けに終わり、その差を縮めることはできなかった。また、チャンスは作るものの最後の決定力に欠け、今季6試合目のスコアレスにして、総得点11はJ2リーグ最少タイと、いまだ“得点力不足”という課題の解消には至っていない。ただ、鹿児島ユナイテッド戦と徳島ヴォルティス戦で露呈した守備面の課題に関しては入念な戦術練習もあり、「ホーリーホック戦ではコンパクトさ

を保った状態で守備ができていた」(ヒシャルジソン)と飛躍的な進歩を遂げた。

そして前節に引き続き、今節の大宮アルディージャ戦も上位直接対決となる。勝てば勝点26で並ぶとあって、今季の行方を左右する重要な一戦になると言ってもいいだろう。アルディージャはレイソル同様に3バックシステムを用いるが、自陣での守備の局面では5-4-1へ可変し、堅い守備ブロックを形成してくる。しかも1トップにはダイナミックなFWファンマ、2シャドーの位置

には得点感覚に優れたFW大前元紀、意外性のあるパスで攻撃に変化をもたらすMF茨田陽生を配置しており、決して守備一辺倒のチームではない。

タレントを擁するアルディージャの攻撃を抑えつつ、堅い守備をいかにして崩すか。攻守において高いインテンシティーが求められる試合となるが、逆に言えば、彼らの堅い守備組織を崩すことができれば、課題を抱えるレイソルの攻撃は確実に向上くはずだ。

クラブ応援プランで、レイソルの強化に協力しよう!

加入はこちらから ▶▶ <https://prf.hn/click/camref:1101139gT>



J1、J2、J3全リーグ戦を、
DAZNが配信。

1ヶ月無料お試し | 月額1,750円(税抜)

#WATCHDAZN

STEP 1 アカウント登録
名前とメールアドレスを記入

STEP 2 お支払い情報登録
クレジットカード情報を記入

1ヶ月無料お試し
スタート

DAZN.COM

柏レイソル VS 大宮アルディージャ

2019.05.26 SUN 三協フロンテア柏スタジアム 15:03 KICK OFF

KASHIWA
Reysol

[監督] ネルシーニョ

- 1 GK 桐畑 和繁
- 2 DF 鎌田 次郎
- 3 DF 田上 大地
- 4 DF 古賀 太陽
- 5 MF 小林 祐介
- 6 DF 高木 利弥
- 7 MF 大谷 秀和
- 8 MF 小泉 慶
- 9 FW クリスティアノ
- 10 MF 江坂 任
- 11 FW 山崎 亮平
- 13 DF 小池 龍太
- 15 DF 染谷 悠太
- 16 GK 滝本 晴彦
- 17 MF 手塚 康平
- 18 FW 瀬川 祐輔
- 19 MF ガブリエル
- 20 DF 上島 拓巳
- 21 GK 猿田 遥己
- 22 DF バク ジョンス
- 23 GK 中村 航輔
- 24 DF 宮本 駿晃
- 25 MF 田中 陸
- 26 FW オルンガ
- 29 DF 中川 創
- 30 FW 村田 和哉
- 33 DF 高橋 峻希
- 34 DF 杉井 颯
- 35 MF ヒシャルジソン
- 36 MF 山田 雄士
- 37 FW 鶴木 郁哉(2種)
- 38 MF 菊池 大介
- 39 FW 細谷 真大(2種)

※出場停止:なし

Staff

ヘッドコーチ/井原 正巳
コーチ/栗澤 僚一
コーチ兼フィジカルコーチ/松原 直哉
フィジカルコーチ/ディオゴ リニャーレス
GKコーチ/井上 敬太

予想スターティングメンバー



Stop the Key Player

大宮アルディージャ
8 MF 茨田 陽生

昨 年まではボランチ、もしくは中盤のサイドを務めていたが、今季から2シャドーの一角を担う。ファンマ、大前とは違ったプレースタイルを持ち、非凡なパスセンスで攻撃に意外性をもたらす。さらにレイソル時代からキックの技術の高さを活かしてファインゴールを何度も決めてきたように、第10節のゼルビア戦では決勝点となる鮮やかなミドルシュートを突き刺している。成長著しい古賀とのマッチアップが楽しみだ。



- 1 GK 笠原 昂史
- 2 DF 菊地 光将
- 3 DF 河本 裕之
- 4 DF 山越 康平
- 5 MF 石川 俊輝
- 6 DF 河面 旺成
- 7 MF 三門 雄大
- 8 MF 茨田 陽生
- 9 FW ロビン シモヴィッチ
- 10 FW 大前 元紀
- 11 MF ダヴィッド バブンスキー
- 13 DF 渡部 大輔
- 15 MF 大山 啓輔
- 17 DF 中村 太亮
- 19 DF 奥井 諒
- 20 MF 酒井 宣福
- 21 GK 塩田 仁史
- 22 FW ファンマ デルガド
- 23 MF 金澤 慎
- 25 DF 高山 和真
- 26 MF 小島 幹敏
- 28 FW 富山 貴光
- 31 GK 清水 慶記
- 32 GK 加藤 有輝
- 33 MF 奥抜 侃志
- 34 FW 佐相 壱明
- 36 FW 吉永 昇偉
- 39 MF 嶋田 慎太郎
- 41 MF 小野 雅史
- 50 DF 畑尾 大翔

※出場停止:なし

Staff

ヘッドコーチ/原崎 政人
コーチ/大塚 真司
フィジカルコーチ/大塚 慶輔
GKコーチ/藤原 寿徳

KASHIWA REYSOL 2019 Game Schedule

明治安田生命Jリーグディビジョン2

節	日付	時刻	対戦相手	会場	結果
1	2/24(日)	16:00	レノファ山口FC	みらスタ	○2-1
2	3/2(土)	15:00	FC町田ゼルビア	三協F柏	○1-0
3	3/9(土)	14:00	アルビレックス新潟	デンカS	○1-0
4	3/17(日)	14:00	京都サンガF.C	西京極	○1-0
5	3/23(土)	15:00	ファジアーノ岡山	三協F柏	●0-1
6	3/30(土)	14:00	東京ヴェルディ	味スタ	●0-2
7	4/3(水)	19:00	V・ファーレン長崎	三協F柏	○3-0
8	4/7(日)	16:00	FC琉球	タビスタ	△1-1
9	4/14(日)	15:00	栃木SC	三協F柏	△0-0
10	4/21(日)	14:00	ツエーゲン金沢	石川西部	△0-0
11	4/28(日)	15:00	横浜FC	三協F柏	△0-0
12	5/4(土・祝)	13:00	鹿児島ユナイテッドFC	白波スタ	●1-2
13	5/12(日)	15:00	徳島ヴォルティス	三協F柏	○1-0
14	5/19(日)	14:00	水戸ホーリーホック	Ksスタ	△0-0
15	5/26(日)	15:00	大宮アルディージャ	三協F柏	
16	6/1(土)	15:00	FC岐阜	三協F柏	
17	6/9(日)	17:00	愛媛FC	ニスタ	
18	6/16(日)	18:00	アビスパ福岡	レベスタ	
19	6/22(土)	19:00	ジェフユナイテッド千葉	三協F柏	
20	6/29(土)	19:00	モンテディオ山形	NDスタ	
21	7/7(日)	19:00	ヴァンフォーレ甲府	三協F柏	

■今後、変更になる可能性があります。追加情報につきましては随時発表いたします。

節	日付	時刻	対戦相手	会場	結果
1	3/6(水)	19:00	FC東京	三協F柏	○2-1
2	3/13(水)	19:00	サガン鳥栖	三協F柏	●0-1
3	4/10(水)	19:00	ベガルタ仙台	ユアスタ	●1-2
4	4/24(水)	19:00	FC東京	NACK	●0-2
5	5/8(水)	19:30	サガン鳥栖	駅スタ	△0-0
6	5/22(水)	19:00	ベガルタ仙台	三協F柏	△1-1

天皇杯 JFA 第99回全日本サッカー選手権大会

節	日付	時刻	対戦相手	会場	結果
2	7/3(水)	19:00	[岩手県代表 vs 山梨県代表]	三協F柏	
3	8/14(水)	-	[サガン鳥栖 vs マッチNo.20]の勝者	-	
R16	9/18(水)	-	-	-	
準々決勝	10/23(水)	-	-	-	
準決勝	12/21(土)	-	-	-	
決勝	1/1(水・祝)	-	-	国立競技場	

J.LEAGUE DIVISION 2 順位表

順位	チーム	勝点	試合	勝	引分	敗	得失点差
1	山形	28	14	8	4	2	9
2	水戸	27	14	7	6	1	9
3	大宮	26	14	7	5	2	6
4	甲府	23	14	6	5	3	9
5	京都	23	14	6	5	3	4
6	柏	23	14	6	5	3	4
7	金沢	22	14	6	4	4	9
8	長崎	21	14	6	3	5	2
9	琉球	20	14	5	5	4	3
10	東京V	20	14	5	5	4	2
11	岡山	19	14	5	4	5	0
12	横浜FC	18	14	5	3	6	-1
13	新潟	17	14	4	5	5	2
14	徳島	17	14	4	5	5	-1
15	千葉	17	14	4	5	5	-4
16	町田	16	14	4	4	6	-8
17	愛媛	15	14	4	3	7	-5
18	鹿児島	14	14	4	2	8	-5
19	栃木	14	14	3	5	6	-6
20	山口	12	14	3	3	8	-7
21	福岡	12	14	3	3	8	-9
22	岐阜	12	14	3	3	8	-13

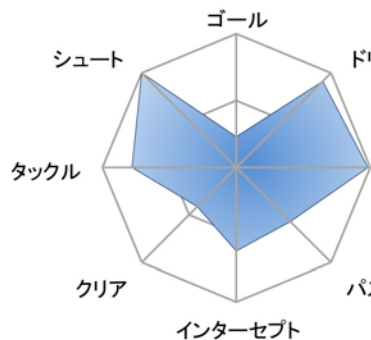
2019年5月19日 (第14節) 現在

柏レイソル VS 大宮アルディージャ

提供: データスタジアム

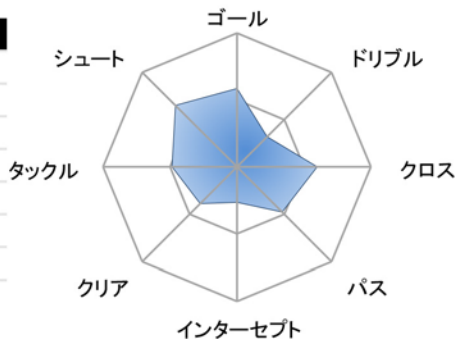
5月20日時点でのデータ

レーダーチャート



チームスタッツ					
0.8	(18)	ゴール	1.2	(8)	
15.5	(1)	ドリブル	10.1	(19)	
23.9	(1)	クロス	16.9	(6)	
484.9	(10)	パス	451.9	(13)	
2.8	(7)	インターセプト	1.9	(20)	
23.5	(17)	クリア	23.1	(18)	
25.4	(2)	タックル	21.9	(11)	
14.9	(1)	シュート	11.1	(4)	

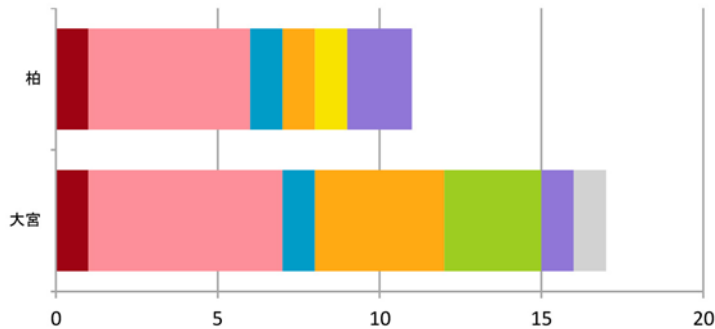
※試合平均値。()内はリーグ順位



得点パターン

柏のパターン別得点

PKから	1
セットプレー直接から	0
セットプレーから	5
ドリブルから	1
クロスから	1
スルーパスから	1
30m未満のパスから	0
30m以上のパスから	0
こぼれ球から	2
その他	0



大宮のパターン別得点

PKから	1
セットプレー直接から	0
セットプレーから	6
ドリブルから	1
クロスから	4
スルーパスから	0
30m未満のパスから	3
30m以上のパスから	0
こぼれ球から	1
その他	1

ランキング

ゴール	
オルンガ	4
クリスティアーノ	2
鎌田 次郎	1
古賀 太陽	1
江坂 任	1

アシスト	
クリスティアーノ	3
染谷 悠太	1
小池 龍太	1
大谷 秀和	1
ガブリエル	1

ゴール	
ファンマ デルガド	5
畑尾 大翔	2
ダヴィッド バブンスキー	2
渡部 大輔	1
河面 旺成	1

アシスト	
石川 俊輝	3
大前 元紀	3
奥井 諒	1
山越 康平	1
河面 旺成	1

他2名

他1名

他6名

他3名

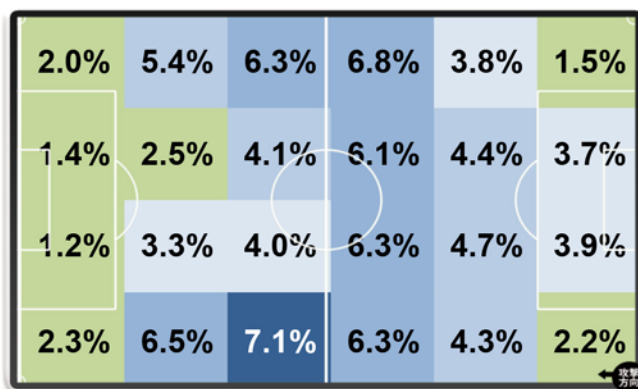
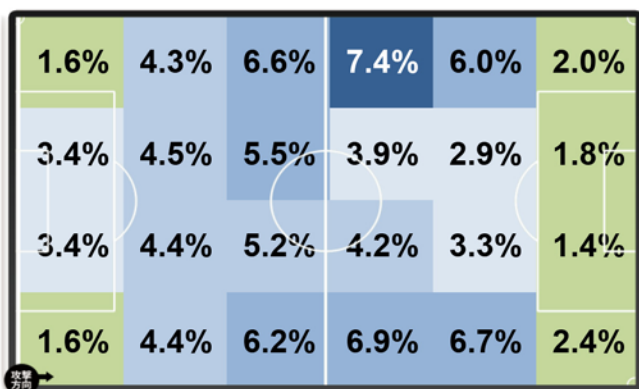
セットプレー(出し手→相手ペナルティエリアでの受け手)

クリスティアーノ	→	オルンガ	9
クリスティアーノ	→	江坂 任	8
クリスティアーノ	→	上島 拓巳	6
クリスティアーノ	→	鎌田 次郎	4
クリスティアーノ	→	ガブリエル	4

セットプレー(出し手→相手ペナルティエリアでの受け手)

大前 元紀	→	山越 康平	6
大前 元紀	→	酒井 宣福	6
奥井 諒	→	ファンマ デルガド	5
大前 元紀	→	ファンマ デルガド	5
大前 元紀	→	畑尾 大翔	4

ホットゾーン



※セットプレー除く

——水戸ホーリーホック戦を振り返ると、守備面では徳島ヴォルティス戦と比べて改善が見られました。

「ヴォルティス戦では、ボランチとセンターバックの間のスペースを使われていたので、ミートینگでは監督から話があり、練習でその修正を重点的に取り組んだ結果、チームとして共通意識を持って守れたと思います。ボランチとしては、すぐやり方が変わったわけではないですが、たとえばヒシヤが出たら、僕がちよつとスペースを埋めたり、僕が出たらヒシヤが埋めたり、そこでコミュニケーションを取り、声を掛け合いながらできたと思います。（奪いに）行くことを前提に、スペースを空けずにもスペースを空けないということだけを考えていたら前に出られなくなります。特に僕とヒシヤは前に出ることが特徴でもあるので、前に出ていく意識を持ちつつ、スペースを空けないことも今まで以上に意識していました。チーム全体として守備は狙いどおりにできたと思います」

——守備の課題が改善されたからこそ得点を奪えれば勝率も高くなります。得点を奪うためには何が必要になりますか？

「ボランチがミドルシュートを決められるようになれば案になりますし、セットプレーでも取れば、それで点を取っても勝ちます。そういうことも必要だと思います。FWは点を取ることが仕事ですが、点が取れないのはFWの選手だけの責任ではなく、チーム全体で取り組まなければいけないですし、誰の責任というのではなく、チーム全体でその問題を意識すること。サッカ―は誰が点を取ってもいいので、チームとして試合を決めるという意識は持たなければいけないと思います」

——今節の大宮アルディージャ戦は、前節に続いて上位との直接対決になります。

「勝点を詰めるチャンスなので、重要な試合になりますし、勝つことだけを考えて試合に臨まなければいけないと思います」

——守備の局面では5バックに変化するので、堅いブロックをどう崩すかがポイントになりそうです。

「時には際どいところに縦パスを入れてみたり、遠目からでもシュートを打ってみたり、そうすることによってボールが味方にこぼれることもあると思いますし、混戦になって得点につながるかもしれない。横パスばかりではなく、少し前目のプレーを増やしていければ何かが起こるかも

しれない。後ろからボランチが厚みを持った攻撃ができれば相手も嫌だと思うので、そこでもう少し僕やヒシヤが攻撃に厚みを持たせられれば、また違った攻撃ができると思います」

——2、3年前から、小林選手はボランチでも得点を強く意識するようになりました。

「今でも取れるときは取りたいと思っていますし、意欲は変わっていないです。チャンスがあれば貪欲に狙ってきたいですね。日本人ではなかなか点を取れるボランチはいませんが、世界を見れば点を取れるボランチは多いので、自分もそういう選手を目指して、さらにレベルアップしていきたいです」

——また、今年は湘南への期限付き移籍から2年ぶりにレイソルに復帰しましたが、チームに戻って以前との違いを感じましたか？

「僕より年下の年代がいつの間にか増えて、もう中堅になったのかなという感じがしました。歳をとったというか（笑）、自分が引つ張っていかなければいけないという責任感は芽生えましたね」

——そういう自覚が芽生えたからこそ、ルヴァンカップのFC東京戦でキャプテンマークを任されたのでは？

「（キャプテンは）初めての経験でした。びっくりしましたね、ロッカールームにキャプテンマークが置いてあったので。キャプテンだからといって何かが変わるわけではないですが、やはり気持ちの面では引き締まる思いがしました。ただ、キャプテンマークを付ける、付けないに関係なく、自分が引つ張っていくという自覚を持ってやっていきます」

——今後の巻き返しについては？

「次のアルディージャ戦は勝点差を詰めるために大事な試合になりますし、最後に（シーズン）笑って終えるためにも、1試合1試合を大事に戦い、気持ちを強く持って、自分自身も試合に出て勝ちにこだわってやっていきたいと思っています」

——サポーターへメッセージをお願いします。

「アルディージャ戦は大事な一戦になります。いつもファン・サポーターの皆さんが後押ししてくれるおかげで、後半の最後まで頑張れています。次の試合も黄色く染まったスタジアムで後押しをしていただけると、僕たちも頑張れますし、絶対に勝つので応援をお願いします」

MF 小林祐介

Yusuke KOBAYASHI



Save the Children

